

吉岡正晴校長着任

感謝の念を忘れず地域に貢献しようと努力し、挨拶ができる、掃除ができる、時間を守ることができる、授業を大切にできる、部活動を継続できる生徒に育てたい。入学した生徒の学力の伸長、希望進路の実現を通して、わが子を安心して任せることができる学校として、地域の信頼に応えられるよう全力を尽くします。よろしくお願いいたします。



新歓コンサート

音楽部恒例の新入生歓迎コンサートが開かれました。あいにくの雨を吹き飛ばす軽快な曲でスウィング！非常階段や校舎の窓にたくさんの生徒が集まり、演奏を楽しみました。



入学式

4月7日、平成23年度入学式を挙行了しました。東日本大震災にふれ、学びの場所があることのありがたさを胸に刻み、産業ビジネス科36名・普通科33名が油木高校の一員になりました。



離任式

黒瀬校長先生はじめ8名の先生方が油木高校を去られました。4月8日に行われた離任式では、先生方との思い出を織り込んだ生徒からの惜別のメッセージに涙ぐむ姿も。油木高校での日々を胸に、それぞれの新生活へと歩み出されました。



新着紹介

2011本屋大賞が決まりました！

- 大賞**
- 『謎解きはディナーのあとで』 東川 篤哉／著 小学館
- 以下ノミネート作品で新着本です
- 2位**・『ふがない僕は空を見た』 窪 美澄／著 新潮社
- 4位**・『錨を上げよ』 上・下 百田 尚樹／著 講談社
- (その他の新着本)
- ・カササギたちの四季 道尾 秀介／著 光文社
 - ・KAGEROU 齋藤 智裕／著 新潮社
 - ・奇跡の教室 ～エチ先生と「銀の匙」の子どもたち～ 伊藤 氏真／著 小学館
 - ・はじめてのキャラ弁 忙しい朝でも、かわいいお弁当がすぐ作れる！ 学研マーケティング
 - ・マボロシの鳥 太田 光／著 新潮社
 - ・月の街山の街 イ チョルファン／著、草野 剛／訳 ワニブックス
 - ・原子炉時限爆弾 ～大地震におびえる日本列島～ 広瀬 隆／著 ダイヤモンド社
 - ・朽ちていった命 -被曝治療83日間の記録- NHK「東海村臨界事故」取材班／著 新潮社



2011 6 June						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	*	*

● 休館日 ● 絵本のおはなし会

友だち100冊つくるんだ

第53回こどもの読書週間 4月23日～5月12日

図書館ロビーにて児童向けの人気本・おすすめ本を多数展示しております。貸し出しもできますのでどうぞお越しください。(5月末まで展示しています。)

来月の「絵本のおはなし会」

6月も絵本の会「ゆきんこ」のみなさんによる楽しい絵本のおはなし会があります。みなさんぜひ聴きに来てください。

とき 6月4日(土) ひる2時～ 6月18日(土) ひる2時～ ところ シルトピアカレッジ図書館(児童図書コーナー)

保健福祉センターだより

みなさん、地域包括支援センターをご存知ですか？

地域包括支援センターは「高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心した暮らしが続けられるよう支援する機関」として保健課に設置されています。

センターでは、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士が互いに連携を取りながら、「チーム」として動き、総合的にみなさんを支援していきます。

主な業務

- 相談をお受けします

生活の中で困っていることや心配なことはありませんか？介護に関する相談だけでなく、福祉や健康に関する相談にも応じています。

いつでもお気軽にご相談ください。
- 介護サービスの利用はどうか

介護サービスの利用はどうか、親の認知症がひどくて困っている、近所の一人暮らしの高齢者が心配。
- 介護予防のお手伝い

家族だけで介護するのは大変。介護認定の要支援1、2を受けられた方にサービス利用の支援を行っています。また介護の必要な状態にならないための介護予防事業を行っています。
- 権利を守るための支援

高齢者虐待の早期発見、把握、防止に努めます。また成年後見制度の紹介や利用の支援を行った後、消費者被害などに対応します。
- 関係者との連携

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で自立した生活が続けられるよう、関係機関との連絡調整を行い、さまざまな方面から支援します。

●連絡先
神石高原町地域包括支援センター
☎89・3377

お問い合わせ 保健課 ☎89-3366

えいこの通信

特集 鳥獣による被害を防ぐためには

イノシシによる被害を防ぐために、今回は低コストで比較的高い効果を上げてくれる簡易型の電気柵について事例を紹介します。

イノシシ編・後編

- モモ園や放棄果樹園の事例**
このモモ園では、果実が熟していない7月からイノシシが出現し、収穫時期には多くの出現が確認されました。また、放棄果樹園には常に出現し、エサ場として頻りに利用されていました。
- イノシシの出現時間**
イノシシは、夜行性の動物ではありませんが、日没後の午後7時台に最も出現頻度が高く、午後9時台までは頻りに出現していました。見回りを実施する場合には午後7～9時台が有効です。
- 年間通して電気柵を設置**
1年を通してイノシシを入れないようにすれば防除効果
- 維持管理のポイント**
点検はこまめに
電流が流れているかどうか、動物は様子伺いに来ます。次のような方法で点検をしましょう。
・電圧確認は1～2日ごと、テスターで実施する。
・昆虫やカエルによる漏電、電線等の異常については2～5日に一度、施設周辺を見回ることにより確認する
○下草管理は入念に
漏電防止のため、下草の刈払いが重要となります。トタン板を電気柵の下に敷く等の方法で雑草の繁茂を防ぐことができます。ただし、絶縁体であるゴムなどは使用しないでください。

は上がりません。イノシシは警戒心が強く、普段利用していない場所には入ろうとしないが、利用したことがある場所には柵をしても侵入しようと試みます。

出典：EK-system より(社団法人 全国農業改良普及支援協会)情報提供
「野生動物による農作物被害を防ぐには(イノシシ編)」都道府県：山梨県